作成日：2026年1月26日

安全データシート（SDS）

（弊社製品はSDS及びラベルを提供しなくてもよい製品に該当しますが、SDSの書式に順じて情報提供を行うものです）

1. 製品及び会社情報

製品コード：BWS1962Z
製品名：WHrPP68 TC/S692N/BG50W ni
会社名：エイブリィ・デニソン・ジャパン株式会社
住所：東京都港区海岸1-2-20　汐留ビルディング13F
担当部門：ラベルアンドパッケージングマテリアルズ
電話番号：03-5776-1771
Fax番号：03-5776-1772
緊急連絡先：03-5776-1771

2. 危険有害性の要約

GHS分類：GHS分類基準に該当しない
GHSラベル要素：表示なし
想定される非常事態の概要：燃焼すると有害なガス（一酸化炭素等）が発生することがある。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物（成型品）

構成	物質名
表面基材	ポリプロピレン
粘着剤	アクリル酸エステル共重合体
剥離紙	セルロース
	シリコーンオイル（剥離剤）

4. 応急措置

＜吸入した場合＞
固形物のため該当しない。
＜皮膚に付着した場合＞
危険はないが、異常がある場合は医師の診断／手当てを受けること。
＜目に入った場合＞
清浄な水で洗い流す。異常がある場合は医師の診断／手当てを受けること。
＜飲み込んだ場合＞
できるだけ吐き出させ、異常がある場合は医師の診断／手当てを受けること。

5. 火災時の措置

＜適切な消火剤＞
水、粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素、乾燥砂、石灰、ソーダ
＜使ってはならない消火剤＞
該当なし。

6. 漏出時の措置

＜人体に対する注意事項＞
固形物のため漏出することはない。
＜環境に対する注意事項＞
環境への投棄をしない。
＜封じ込め及び浄化の方法及び機材＞
掃き集め、適当な容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

＜取扱い上の注意＞
特になし。
＜保管上の注意＞
火気、熱、直射日光、湿気を避けて保管する。
理想的には温度:22°C±2°C、相対湿度 50%±5%で保管する。

8. 暴露防止及び保護措置
許容濃度：設定なし
設備対策：特に必要なし
保護具：特に必要なし

9. 物理的及び化学的性状
＜対象物の外観（物理的状態、形状、色など）＞
形状：剥離紙の付いた粘着剤付きのロール
色： 表面基材；白色　剥離紙；白色
＜臭い＞
なし
＜沸点、初留点及び沸点範囲＞
該当なし
＜引火点＞
情報なし
＜燃焼又は爆発範囲の上限、下限＞
情報なし
＜蒸気圧＞
該当なし
＜比重（相対密度）＞
該当なし
＜自然発火温度＞
該当なし

10. 安定性及び反応性
＜避けるべき条件＞
火気、高温、直射日光、湿気を避ける。
＜混触危険物質＞
なし
＜危険有害な分解生成物＞
燃焼すると有害なガス（一酸化炭素等）が発生することがある。

11. 有害性情報
報告なし

12. 環境影響情報
報告なし

13. 廃棄上の注意
＜適切な廃棄の方法＞
公認の産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体に委託して処理する。
＜容器・包装の適正な処理方法＞
公認の産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体に委託して処理する。

14. 輸送上の注意
＜国連番号＞
規定なし
＜品名（国連輸送名）＞
規定なし
＜国連分類＞ 輸送における危険有害性クラス
該当なし

＜海洋汚染物質＞
非該当

15. 適用法令
国内法規制及び関連情報
消防法：指定可燃物　合成樹脂類（指定数量3,000 kg以上）

16. その他の情報
本製品は、労働安全衛生法、化学物質管理促進法による法定SDSの対象ではありません。

＜引用文献＞
1)　JIS Z7253:2019 GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法
　　ーラベル、作業場内の表示及び安全データシート（SDS）
2)　化学物質　規制・管理実務便覧　化学物質管理実務研究会編
3)　独立行政法人製品評価技術基盤機構　化学物質総合情報提供システム（CHRIP）

本SDSはJIS　Z7253:2019に準拠し、作成時点では弊社の調査による最新の情報に基づき作成されたものですが、法律、規制等の改正、新たな毒性試験結果の発表等により、改訂がありうることをご承知ください。
ここに記載された情報は、弊社データを含め種々の技術出版物にあるデータに従ったものです。必要な安全な取扱いを決定する場合には、使用者がその責任においてこの情報の利用をお決めください。